



2016年10月27日

株式会社 東京証券取引所
株式会社 日本経済新聞社

JPX 日経中小型株指数(仮称)の算出について

株式会社東京証券取引所(「東証」)及び東証の親会社である株式会社日本取引所グループと株式会社日本経済新聞社(「日経」)は、資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点などに着目し、「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成される株価指数として、2014年1月から「JPX 日経インデックス400」を算出・公表しております。これまで、当指数に連動するETFが国内外合わせて数十本上場するとともに、公募投信や年金基金等による資産運用にも使われるなど、内外の投資者に広く受け入れられています。

今般、東証と日経は、わが国上場企業の多数を占めるいわゆる中小型株に分類される企業に対して、JPX 日経400のコンセプトを適用、持続的な企業価値の向上、株主を意識した経営を行っている企業を構成銘柄とする新たな指数、「JPX 日経中小型株指数(仮称)」を算出・公表することで合意いたしました。これにより、わが国証券市場の更なる発展や活力向上に繋げてまいりたいと考えております。新指数の概要は下記のとおりです。

今後、市場関係者のご意見も参考にしながら詳細を詰め、2017年3月末を目標に開発を進めてまいります。

記

【新指数の概要】

新指数の位置付け	<p>これまで、中小型株の動向を示す日本株指数は、時価総額や売買代金などの流動性指標によるものであり、資本の効率性や財務状況などの観点で銘柄選定を行う指標は一般的ではありませんでした。</p> <p>当指数は、JPX 日経インデックス400で導入した「投資者にとって投資魅力の高い会社」を構成銘柄とするとのコンセプトを中小型株に適用することで、資本の効率的活用や投資者を意識した経営を行っている企業を選定するとともに、こうした意識をより広範な企業に普及・促進を図ることを目指すものです。併せて、こうした企業への投資者の投資ニーズにこたえることを企図しています。</p> <p>また、銘柄選定に際しては、銘柄ごとの市場流動性も考慮することで、新指数に連動した資産運用を可能とするための実務的要請に応えることも目指します。</p>
-----------------	---

名 称	JPX 日経中小型株指数(仮称)
銘柄選定方法	<p>【対象市場】 東京証券取引所市場上場銘柄(東証市場第一部、市場第二部、マザーズ及び JASDAQ)。 ※いわゆる中小型株を対象とするため、上場時価総額の上位 20%の銘柄は対象外とする。</p> <p>【選定基準】 JPX 日経インデックス 400 と同様に、定量的評価項目(ROE・営業利益)と定性的評価項目の2つの視点を軸に総合的に評価して選定。</p> <p>【銘柄入れ替え】 原則として年 1 回、銘柄定期入れ替えを実施。</p>
構成銘柄数	運用の利便性を考慮しつつ一定の市場指標性を確保できる銘柄数とし、200 銘柄程度。
算出方法	浮動株時価総額加重型
構成銘柄及び算出要領	2016 年末を目途に構成銘柄及び銘柄選定基準を含めた算出要領を公表予定。
指数値の算出・配信	2017 年 3 月末を目途に東京証券取引所の相場報道システムからリアルタイム(1秒ごと)で配信。

以 上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社 日本取引所グループ
広報・IR 部

電話：03-3666-1361

Email: index@jpx.co.jp

株式会社 日本経済新聞社
広報室

電話：03-3270-0251

Email: index@nex.nikkei.co.jp